

■ 平成27年度一般会計および特別会計

会計名	歳入	歳出	歳入歳出 差引額	町債（借入金） 平成27年度末現在高
一般会計	107億5,220万円	102億5,914万円	4億9,306万円	91億1,031万円
公共下水道事業	13億1,133万円	12億5,433万円	5,699万円	84億7,087万円
国民健康保険	34億3,328万円	34億3,227万円	101万円	－
介護保険	18億8,133万円	18億3,926万円	4,207万円	－
後期高齢者医療	2億9,784万円	2億9,732万円	52万円	－

町税の税収内訳	固定資産税	19億6,883万円
	個人町民税	15億4,224万円
	法人町民税	3億564万円
	町たばこ税	1億9,553万円
	軽自動車税	4,492万円
	入湯税	300万円
合計		40億6,016万円
財政調整基金（積立金） 平成27年度末残高		20億1,777万円

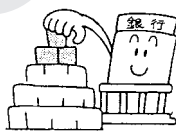
■ 平成27年度水道事業会計（企業会計）

収益的収支決算	収入	4億3,388万円
	支出	3億6,971万円
資本的収支決算	収入	946万円
	支出	1億5,898万円
町債（借入金） 平成27年度末現在高		8億1,531万円

■ 町民一人当たりに使われたお金

総額 35万560円（平成28年3月31日現在の総人口29,265人で算出）

- ①民生費 129,461円
（前年度比9,563円）
生活の安定や福祉の向上に
- ②土木費 54,604円
（前年度比17,071円）
道路、施設などをつくるために
- ③教育費 45,397円
（前年度比△24,887円）
学校教育・社会教育のために
- ④公債費 38,095円
（前年度比△1,731円）
町の借金の返済に



- ⑤総務費 33,063円
（前年度比2,343円）
窓口サービスなどのために
- ⑥衛生費 27,028円
（前年度比837円）
健康を守るためやごみ処理に
- ⑦消防費 11,417円
（前年度比△806円）
災害対策のために
- ⑧その他 11,495円
（前年度比1,848円）



一般会計の平成27年度決算額は、平成26年度と比べて、歳入が3億3,000万円（3.2%）、歳出が1億7,496万円（1.7%）、それぞれ増加しました。
歳入の町税においては、個人町民税が増加した一方で、法人町民税の減などにより、町税全体としては8,881万円（2.1%）の減となりました。

歳入 自主・依存で財源を分類すると、自主財源が歳入の54.9%となり、財政調整基金繰入金の増などにより前年度に比べて8.3ポイント増加しています。

歳出 歳出は、民生費は国民健康保険繰出金の増などにより2億9,749万円、土木費は寺迫公園整備事業費や新開蟹原線道路改良事業費の増などにより5億509万円増えています。教育費は平成26年度に実施した小中学校空調設備整備事業費の減などにより7億1,799万円減っています。
歳出を性質別に分類すると、義務的経費（人件費・扶助費・公債費）が44.7%、投資的経費（普通建設事業費）が18.0%、その他の経費が37.3%となっています。

※ここで報告している数値は、「地方財政状況調査」によるもので、「決算書」の決算額とは異なる場合があります。

海田町の家計簿

平成27年度決算が、9月の町議会で認定されました。
道路、福祉、教育など、町民生活に関わりの深い一般会計を中心に、1年間のやりくりをお知らせします。

平成27年度の主な事業

中学校耐震補強事業、小学校耐震補強事業、寺迫公園整備事業、海田市駅南口土地区画整理事業、中店小学校線道路改良事業、新開蟹原線道路改良事業、町道6号線バイパス整備事業、福祉センター太陽光発電設備整備事業、防犯カメラ設置事業、プレミアム付商品券発行事業など

